

内閣総理大臣 野田佳彦 様

大飯原発の再稼働に反対します。すべての原発の再稼働に反対します。

日本国内のすべての原発が停止してから一カ月、この状態を大切に維持し発展させ、脱原発社会へ移行していきましょう。大飯原発3号機・4号機の再稼働、そしてすべての原発の再稼働を断念してください。

大地震大津波は自然災害ですが、原発事故は人災です。東京電力福島第一原発事故により、多くの人々が大切な仕事や家、田畑を捨てての避難を強いられ、家畜やペットなど大切な多くの命が失われました。また福島第一原発から放出された放射能による自然環境汚染は甚大で、山里海すべてが汚染されました。その結果として、食べ物の汚染が進んでいます。子どもたちの健康が脅かされています。

その上、福島第一原発は事故後一年以上たっても収束の目途すら立たず、毎日大量の放射能を空や海にさらに地中にも垂れ流し続けています。むき出しになった4号機の使用済核燃料プールの状態を見れば、もし再び大地震が起きたら…という不安には十二分に根拠があるとよく分ります。

福島第一原発事故はまったく終わっていないのです。誰一人事故の責任を取らず、事故原因の究明もできていない中、原発再稼働などとんでもないことです。

野田首相は「事故が起きたら責任を取る」と発言されましたが、あと何年首相の座に居られるつもりでしょうか。何十年何百年と続く被害にどう責任を取るのでしょうか。自分が在任中は事故など起きない、万一起きたとしても首相を辞任すればよいだけと、高を括った無責任極まる発言といわざるを得ません。

野田首相のやるべきことは、事故の収束に全力を尽くすこと、きちんと事故原因を究明し責任者を処罰することであり、原発再稼働などではありません。政官財の利権のために動かされる原発はもう沢山です。これ以上原発に税金を無駄使いさせるわけにはいきません。

地球は人間だけのものではありません。かけがえのない自然とそこに育まれるすべての命のものです。より心豊かな未来を子どもたちに残すために、すべての原発の再稼働に反対します。大飯原発の再稼働に反対します。

2012年6月7日

生活協同組合あいコープみやぎ理事会